

消防訓練実施計画書

年 月 日			
消防署長			
（統括）防火管理者・（統括）防災管理者 職・氏名			
次のとおり消防訓練を計画したので届け出ます。			
防火対象物の名称		用 途	令別表第一（ ）項
防火対象物の所在地	市 町 地割 番地		
実 施 日 時	年 月 日 時 分から 時 分		
訓 練 種 別	☒ 消火訓練 ☒ 通報訓練 ☒ 避難訓練 ☐ その他（ ）		
参 加 人 員	人	担当者	（電話 — ）
訓練指導等の依頼	☒ あり ☐ 消防職員 ☐ 消防自動車 ☐ なし		
訓練概要（ 年度通報訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練各2回目） 震度5強の地震発生後、休憩室のストーブからなんらかの原因により出火したとの想定で訓練実施。火災発見者は大声で火災発生を知らせるとともに来店者を第一避難場所に避難誘導、通報担当は119番通報、初期消火担当は直近の消火器を確保し出火物に対して初期消火（消火器を構えるところまで）をそれぞれ実施する。初期消火活動が完了したら第一避難場所に移動する。 訓練終了後、水消火器取扱訓練及び煙体験を実施する。 通報訓練回数2回、水消火器使用本数4本 スモークシ（要）不要、防災ビデオ(DVD)（要）不要			
※ 受 付 欄	※ 処 理 欄		

- 備考 1 訓練種別及び訓練指導等の依頼の欄は、該当するものに□に✓と記すこと。
 2 訓練概要の欄に記載しきれない場合は、別紙とすること。
 3 ※欄は、記入しないこと。